

## 展示作品の約半数を入れ替え！ 「開館1周年記念特別展 大阪の日本画」後期展示 2月28日（火）よりスタート

会期：2023年4月2日（日）まで  
会場：大阪中之島美術館（大阪市北区中之島4丁目3-1）

大阪中之島美術館（所在地：大阪市北区/館長：菅谷 富夫）は、近代大阪の日本画が一堂に会する史上初の大規模展「開館1周年記念特別展 大阪の日本画」を、4月2日（日）まで開催しております。本展では会期中に約7割の作品を展示替えし、2月28日（火）よりスタートする後期展示では**展示作品の約半数が入れ替わります**。今回は、後期展示の見どころをご紹介します。

### 見どころ① 後期の恒富作品は、淀君を描いた3作品を一挙公開！

北野恒富は「宝恵籠」を除く全ての作品が展示替えとなります。豊臣秀吉の側室である淀君を描いた「護花鈴」、「淀君」、「茶々殿」の3作品が並ぶ一角はさながら“淀君の壁”。作品によって大きく表情を変える淀君の姿にご注目ください。

また、妖艶な美を表現した大正期の名作「鏡の前」と「暖か」は、当初の計画では一对の作品だったそうです。後期展示ではこの2点を並べて展示し恒富の意図に迫ります。



北野恒富「茶々殿」大正10年  
(1921) 大阪府立中之島図書館



北野恒富「淀君」大正9年  
(1920) 頃 大阪中之島美術館



北野恒富「護花鈴」(右隻) 大正前期 大阪中之島美術館

#### ◆広報用画像貸出について

お手数ですが、下記申込フォームよりお申込みください。

【申込フォーム】 <https://forms.gle/67cZbX9BA5JMEV8u7>



▲申込フォームQRコード

## 見どころ② 恒富の弟子・中村貞以の「猫」「夏趣二題」などが登場。新グッズも！

開幕後、多くの反響を呼んでいるのが、恒富の弟子である中村貞以の作品です。貞以は幼いころに負った大やけどが原因で両手の自由を失い、絵筆を両手で挟んで描く「合掌描き」により多くの優れた作品を生み出しました。後期展示には「猫」、「夏趣二題」などの魅力があふれる作品が登場します。また「失題」（通期展示）は、約100年前の作品とは思えないグラフィックデザインのような斬新さが評判です。リクエストにお応えして「失題」をデザインしたトートバッグ、ポストカード、クリアファイルを新たに製作しました。



中村貞以「猫」  
昭和23年（1948）  
東京都現代美術館



「失題」のトートバッグ（イメージ）

## 見どころ③ 前期に続き、後期でも“大阪の女性画家”の作品を多数展示

本展の最後を飾るのが、島成園に代表される大阪の女性画家たちの作品です。木谷千種、橋本花乃、吉岡美枝など広く知られていなかった女性画家たちの作品の魅力が話題となっています。後期からは、島成園の自画像とされ、発表当時も話題になった「無題」が登場。夭折の女性画家・三露千鈴の「秋の一日」ほか、原田千里、別役月乃など初登場の女性画家も。新しい出会いをどうぞお楽しみください。

※展示替えの詳細は「展示作品リスト」をご確認ください。



島成園「無題」大正7年（1918）  
大阪市立美術館



三露千鈴「秋の一日」大正15年（1926）  
大阪中之島美術館

## 「開館1周年記念特別展 大阪の日本画」 展覧会概要

- 展覧会名** 開館1周年記念特別展 大阪の日本画  
Japanese Paintings of Modern Osaka
- 会期** 2023年1月21日（土）～4月2日（日） [会期63日間]  
※会期中、展示替えがあります。
- 休館日** 月曜日（ただし3月20日は開館）
- 開場時間** 10時～17時（入場は16時30分まで）
- 観覧料** 一般 1,700円（団体1,500円）  
高大生1,000円（団体800円）
- 中学生以下無料
  - 税込み価格。団体は20名以上
  - 障がい者手帳などをお持ちの方（介護者1名を含む）は当日料金の半額（要証明）。  
ご来館当日、2階のチケットカウンターにてお申し出ください
  - 一般以外の料金でご利用される方は証明できるものを当日ご提示ください
  - 本展は、大阪市内在住の65歳以上の方も一般料金が必要です
- 会場** 大阪中之島美術館（〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-1）  
電話：06-4301-7285（大阪市総合コールセンター・年中無休 8時～21時）
- 公式サイト** <https://nakka-art.jp/exhibition-post/osaka-nihonga-2022/>
- 展覧会公式Twitter** 特別展【大阪の日本画】（@osaka\_nihonga）
- 主催** 大阪中之島美術館、毎日新聞社、NHK大阪放送局
- 協賛** 孔官堂、大和ハウス工業、フォーラムkaya新生社
- 助成** 令和4年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業

### 巡回情報【東京会場】

東京ステーションギャラリー 2023年4月15日（土）～6月11日（日）

東京会場は、開催概要や出品作品が変更になる可能性があります。

### 《報道関係者お問い合わせ先》

「大阪の日本画」広報事務局（TMオフィス内）馬場・西坂・永井

TEL：050-1807-2919 FAX：06-6231-4440 E-MAIL：[nihonga@tm-office.co.jp](mailto:nihonga@tm-office.co.jp)

大阪中之島美術館 WEBサイト  
URL <https://nakka-art.jp/>



◀アクセス  
QRコード